

器39 医療用鉗子 10861001 (医05 副木 36204000)
一般医療機器 鉗子 (成形型副木)

SAM ジャンクショナル ターニケット

【禁忌・禁止】

- ・4時間以上、装着しないこと
- ・救命処置施設あるいはそれに準ずる施設でのみ取り外すこと
- ・医師が不適当と判断した場合、使用しないこと

【形状・構造及び原理等】



【原材料・寸法】

ベルト / バックル: コーデュラ、ナイロンウェビング / ポリアセタール
サイズ: 10cm x 142cm

TCD(Target Compression Device)/Extender:
ポリウレタン、ポリカーボネート / ポリカーボネート
サイズ: 径 11cm x 高さ 2cm / 10cm x 5cm x 3cm

ハンドポンプ:
非フタル酸ポリ塩化ビニル
サイズ: 径 5cm x 高さ 13cm

補助ストラップ:
ナイロンウェビング
サイズ: 5cm x 92cm

重量: 615.2g

【使用目的又は効果】

- ・血管を圧迫し、血流を止める。
- ・損傷した、或いは損傷の疑いのある骨盤を固定する。

【使用方法等】

止血(鼠蹊部)

1. ベルトを受傷者の下部へスライドさせ、圧迫部位にTCDを配置させる。創傷に直接当たるときは止血包帯材または滅菌ガーゼで被覆する。両足を止血するときはTCD×2を用いる。
2. TCDを配置させた状態でベルトのバックルを留める。
3. “クリック”音がするまでブラウンハンドルを両側へ水平に引く。“クリック”音がしたらベルトをベルクロに押し付けしっかりと固定する。ベルトを固定するときにもう一度“クリック”音がする場合がある。
4. 止血するまでポンプでTCDを膨らませる。搬送中は常に受傷者をモニターし、必要に応じてSJTを調整あるいは取り外す。

止血(腋窓部)

1. SJTを受傷者の両腋窓の出来るだけ高位置に当てる。Dリングを創傷側のネック側面のラインに揃える。バックルを留め、“クリック”音がするまでブラウンハンドルを引いてベルトを固定する。
2. TCDにエクステンダーを取り付け補助ストラップのブラウンベルクロ面に装着する。
3. 補助ストラップのクリップ(大)を身体前面のDリングに取付ける。
4. 背面のコードの出来るだけ中央線上に補助ストラップのクリップ(小)を取付ける。
5. ブラウンハンドルでベルトをしっかりと固定し、止血するまでポンプでTCDを膨らませる。搬送中は常に受傷者をモニターし、必要に応じてSJTを調整あるいは取り外す。

骨盤の固定

1. 受傷者のパンツのポケットを空にし、臀部周辺に何もがないことを確認する。TCDを装着しないで受傷者の大転子(臀部)の下へベルトをスライドさせる。
2. ベルトのバックルを留める。
3. “クリック”音がするまでブラウンハンドルを両側へ水平に引く。“クリック”音がしたらベルトをベルクロに押し付けしっかりと固定する。ベルトを固定するときにもう一度“クリック”音がする場合がある。
長時間使用する場合は受傷者の皮膚の状態並びに骨盤の整形に伴う変形など異常がないかを観察する。
取り外しはベルトのバックルを外す。

【使用上の注意】

1. 破損している場合は使用しないこと。
2. 本品は医師、もしくは十分トレーニングを受けた者が使用すること。
3. 高度変化などで加圧が必要な場合は、ハンドポンプで空気を送る。

【保管方法及び有効期間等】

- ・水漏れ、高温多湿及び直射日光を避けて保管すること。
- ・化学薬品の保管場所やガスの発生する場所を避けて保管すること。

【包装】 1個単位

【文献請求先】

アコードインターナショナル株式会社
〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-9-4-1005

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: アコードインターナショナル株式会社
151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-9-4
TEL:03-3299-6751 FAX:03-3299-6752

製造業者: サムメディカルプロダクツ社
SAM MEDICAL PRODUCTS
(アメリカ・オレゴン州)